

1. 授業の概要(ねらい)

この授業では、TOEIC L&R Test受験に向けた試験対策として、TOEICの概要を知り、その形式に慣れることから始めます。TOEIC初心者で英検3級合格程度の英語力がある学生や、現在300～350点レベルの初級者を想定しています。主要テーマは、「短文を聞き取るためのリスニング基礎力の確保」と「基本文法・語彙の確認」です。この訓練により、比較的得点しやすいPART1とPART5への対策とします。さらに「場面に応じた会話の定型表現」を覚えることがPART2対策になります。その他のパートは初級者には難易度が高いため、「取り組む問題を絞る」といった対処法を学びます。

2. 授業の到達目標

リスニング部門

- ①PART1(短文の聞き取り)→基本単語を正確に書き取ることができ、60～80%程度得点できる。
- ②PART2(典型的な質問→応答パターン)→場面に応じた定型表現に慣れ、60～80%程度得点できる。
- ③PART3&4(会話やスピーチの内容把握)→必要な情報のみに集中することで、30～40%程度得点できる。

リーディング部門

- ④PART5(文法・語彙問題)→基本事項を理解し、60～80%程度得点できる。
- ⑤PART6&7(長文問題・図表の読解など)→大意の把握を優先する速読に慣れ、必要な情報を探し出すコツをつかむことで、30～40%程度得点できる。

3. 成績評価の方法および基準

期末試験100%で評価します。合格基準は概ね40～50点の見込みですが、期末試験の得点分布を考慮の上、決定します。参考までに、2017年度受講者の単位修得率は約71%、2018年度は約77%、2019年度は約81%、2020年度は約70%でした。

4. 教科書・参考文献

教科書

北尾泰幸他 『一步上を目指すTOEIC® LISTENING AND READING TEST: Level 1 -Basic-』 朝日出版

5. 準備学習の内容

予め問題を解いてあることを前提にポイント解説を行います。予習はさっと1回解くだけで結構です。復習を重視してください。リスニングについては、自信を持って「聞き取れた」と思えるまで、リーディングについては、基本単語の意味用法を確実に覚えらるまで、念入りに行いましょう。長文については、完全に意味を理解するよりも、大意を把握しながら速読できるようにすることが大切です。

6. その他履修上の注意事項

受講希望者多数の場合、適正な授業環境確保のため、人数制限(=100～120名程度)する可能性があります。初回の授業に出席し「簡易実力診断テストを受験」した学生が優先されます。また、過去に、私が担当したこの科目を履修したものの不合格となった上級生は、定員に余裕がある場合のみ再登録を許可します。

この授業は、「自己啓発」の一環として開講されている科目です。他人の勉学の邪魔をするような非常識な学生は言語道断ですし、努力が嫌いな人もお断りします。授業中の私語等についても、厳しく対処します(→受験資格剥奪、不合格判定)。

7. 授業内容

- 【第1回】 Guidance、履修(希望)受付、簡易実力診断テスト実施 *この回は、LMSを用いて行います。
- 【第2回】 Unit 1: Eating Out 文法:動詞(1)
- 【第3回】 Unit 2: Travel 文法:動詞(2)
- 【第4回】 Unit 3: Amusement 文法:動詞(3)
- 【第5回】 Unit 4: Meetings 文法:代名詞
- 【第6回】 Unit 5: Personnel 文法:不定詞と動名詞(1)
- 【第7回】 Unit 6: Shopping 文法:不定詞と動名詞(2)
- 【第8回】 Unit 7: Advertisement 文法:名詞・冠詞・数量詞(1)
- 【第9回】 Unit 8: Daily Life 文法:名詞・冠詞・数量詞(2)
- 【第10回】 Unit 9: Office Work 文法:仮定法
- 【第11回】 Unit 10: Business 文法:分詞
- 【第12回】 Unit 11: Traffic 文法:関係詞
- 【第13回】 Unit 12: Finance and Banking 文法:接続詞
- 【第14回】 まとめと期末試験
- 【第15回】 Unit 13: Media 文法:前置詞

*この回は、LMSを用いた補講になります。具体的な日程は、授業中に説明します。